

『摂食・嚥下・口腔ケアだより』第9号(2017年9月01日)

桜山荘勉強会

『摂食・嚥下ケア』勉強会開催されました。

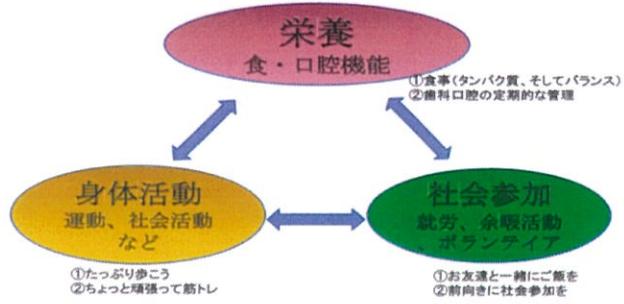
8月29日(火)18:30から「豊見城中央病院・摂食嚥下障害看護認定看護師：大城清貴氏による勉強会が開催され多くの職員が参加されました。大城講師によると食べることのプロセス「先行期」「準備期」「口腔期」「咽頭期」「食道期」を良く理解し正しい食事介助、すなわち「正面から食物を見せスプーンも正面から口腔へ挿入」することの重要さを説明していました。

私達「摂食・嚥下口腔ケアチームは」、高齢者の筋力低下による「サルコペニア」からADLの低下を引き起こす「フレイル」の予防に下図の栄養(食・口腔機能)から支えて行きたいと考えています。



健康長寿のための『3つの柱』

より早期からのサルコペニア予防・フレイル(虚弱)予防



口腔ケアチームは地域への講演会や歯ブラシ指導、お口に関する相談なども受け付けています。ご意見、ご質問などがありましたら、下記までご連絡下さい。

☎098-856-1111

社会福祉法人 まつみ福祉会
介護老人保健施設 桜山荘
摂食・嚥下・口腔ケアチーム
砂川元 外間明美 金城ゆかり
高嶺明佳 與儀万紀